

手をたずさえて

“富中PRIDE”～自信と誇り～

- 自ら学ぶ生徒
- 正しく行動する生徒
- 健康でたくましい生徒



平成30年6月8日(金)発行
【発行責任者】郡山市立富田中学校長 熊坂 洋

“掃除に力あり” 本物の掃除を体験!

「郡山掃除に学ぶ会」掃除実習を本校で開催 約500人が集結! 5/27(日)

5月27日(日)には約500名が本校に集結し、「郡山掃除を学ぶ会」掃除実習が開催されました。約2時間におよぶ徹底した清掃活動により、全てのトイレはもちろん、玄関、昇降口、下駄箱、廊下、階段、ワークスペース、中庭など、校舎内外のいたるところがピカピカにきれいになりました。そして何よりも実習に参加した生徒、教職員一同、大切なことをたくさん学ぶことができました。

「郡山掃除に学ぶ会」事務局や会員の方々、県内各地、さらには東京、宮城、栃木、茨城等の遠方から参加された方もいました。本校からは、市総合体育大会の直前にもかかわらず、全校生徒の約3分の1の生徒と20数名の教職員が参加しました。

8時30分からの開会式では、実行委員長、品川郡山市長、校長からの挨拶があり、23班の各リーダー、サブリーダーが紹介されました。その後、23班の約500人が各清掃場所へと移動し、各班ごとに自己紹介を行い、リーダーから掃除の進め方についてのレクチャーを受けました。

掃除実習はトイレ掃除がメインでしたが、今回は参加人数が多いということで、玄関、昇降口、廊下、階段、ワークスペース、中庭など、校舎のいたるところの掃除が行われました。細部にわたる掃除の仕方はもちろん、掃除場所にに応じて様々な道具も準備されていました。その種類の多さには驚きました。

そして、いよいよ掃除がスタートしました。トイレ掃除では、便器の汚れ落とし、手洗い場、電気、窓や個室のドア、床、排水溝など、様々な場所の掃除が分担され進められました。最初は素手で掃除することに抵抗を感じていた生徒達も、徐々に汚れが落ちるにつれ本気度が増し、便器の隠れた部分などにも手を差し入れ、力強く汚れを落としていました。時間が経つにつれトイレが見違えるほどきれいになりました。便器の汚れもきれいに落とされ、ピカピカに光り輝いていました。トイレ特有の臭いもすっかりなくなりました。参加した生徒や掃除に学ぶ会の人達がトイレの細かい所まで、徹底して磨き上げた成果です。

階段掃除では、滑り止めの部分の汚れを歯ブラシでとったり、床を洗剤で磨いたりしていました。各フロアのワークスペースや廊下の床や窓も参加者の頑張りでピカピカに磨かれていきました。さらに、玄関、昇降口でも、窓、床、下駄箱、泥落としなど、様々なものが隅々までどんどんきれいになっていきました。中庭においても、きめ細かな掃除が行われました。



500人が集結!



品川市長挨拶



班毎のミーティング



掃除の道具の数々!



本気になって掃除に取り組む生徒達



生徒達の“いい顔”がたくさん見られました！

とにかく生徒達は、各班のリーダーの方々の指導の下、懸命にトイレや床、窓等を磨き続けました。郡山市教育委員会の小野教育長も参加しました。最初は不安そうだった生徒たちも、とても「いい顔」になってきました。そんな「いい顔」が学校のあちこちで見られました。きっと心も磨かれたのだと思います。掃除と同時進行で、各班ごとに記念撮影も行われました。郡山市のマスコット、がくとくん、おんぷちゃんも登場し、一緒に記念撮影となりました。生徒達、本当にいい顔をしていました！

約2時間に及ぶ作業が終了し、後片付けも手際よく行われ、各班ごとに掃除実習の反省会が行われました。参加者一人一人が反省を述べ、リーダーや掃除を学ぶ会の方々から、「なぜ掃除なのか」など、とても貴重なお話をいただきました。ある班では、「トイレ掃除は壁を越えることである」というお話がありました。今回の壁を越える経験がこれからの学習や部活動などすべてのものに通じる、ということでした。生徒達も納得しながら聞き入っていました。実習後の昼食は、カレー

ライス、サラダ、薄皮まんじゅう、カフェオレ、冷やし甘酒などが提供され、とてもおいしく

いただくことができました。おかわりする生徒もたくさんいました。掃除に学ぶ会には様々な業種の企業の方々が所属しているため、それぞれの役割に応じた、きめ細かな至れり尽くせりの対応がたくさんありました。駐車場での誘導、食事の準備、配膳場所のセッティング、除菌シートを敷いた食事場所の設置、ゴミの分別回収等、さすが「掃除に学ぶ会」、きめ細やかな心配りだと感じました。

昼食後のアトラクションでは、吹奏楽部の生徒達が演奏を披露しました。アンコールを含め4曲が演奏され、吹奏楽部のノリノリの演奏に会場は大いに盛り上がりました。

閉会式では、まず星PTA会長と9名の代表生徒が、今回の実習の感想を述べました。「心を磨くという意味が分かった」「これからの学校での掃除に本気で取り組みたい」「家のトイレ掃除に生かしたい」など、実感のこもった感想がたくさん発表されました。その後、記念品が代表生徒に贈呈されました。贈呈された「日本を美しくする会」相談役である鍵山秀三郎さんの額には、こんな言葉が書かれています。

「ひとつ拾えば ひとつきれいになる」

実は実習が進む中、体育館の玄関フロアではある方々が、掃除実習の様子を映像にまとめる作業を行っていました。会の最後に、様々な写真がリアルタイムで体育館のスクリーンにBGMとともに映し出されました。そこには生徒達の本気になって掃除に取り組む姿や笑顔がたくさん登場しました。実習を締めくくるにふさわしい感動的なスライドショーでした。上映後、大きな拍手が響き渡り、掃除実習の全てが無事終了となりました。



小野教育長も参加



班毎の記念撮影



ワークスペース、階段の掃除



いい顔しています！



昇降口も細かい所まで掃除



班毎の反省会



本当においしかった昼食



盛り上がった吹奏楽部演奏



体験発表！



記念品贈呈



スライドショーで感動！

日本を美しくする会会長挨拶